

【全般的考察】

- 前期に引き続き、全体的に高い評価結果となりました。「4 よくあてはまる」「3 だいたいあてはまる」の合計を肯定的意見とすると、「学校の教育活動」、「教育環境」、「家庭・地域と共にある学校」の全ての項目について、保護者評価が96%以上、地域評価が100%でした。今年度の取組にご理解をいただいていることに感謝申し上げます。更なる向上に向けて取り組んで参ります。

【「教育活動」考察】

- 「教育目標にそった教育（指導）がなされている。」「全体的に活気があり、明るく楽しい雰囲気である」は、肯定的評価が100%であり、学校のテーマである「Smile & Challenge」が、子ども・保護者・教職員に浸透し、楽しく活気のある学校生活につながっていると思います。
- 学力向上に関しては、1月の学力調査の結果において、全ての学年で全国平均を上回り、当該学年の内容が定着してきたことがわかります。
- ランランタイム、ジャンプローププロジェクト、姿勢体操、四小メディアルールのチェック、ヘルシークッキングなど、児童の体力向上と健康や食に関する具体的な取組を通して、児童が達成感を感じたり、生活習慣を見直す機会を設けたりすることができました。
- 生徒指導やいじめについての対応は、早期発見、早期対応を第一に解決に至るまで、子どもに寄り添った指導に努めます。今後も相談しやすい雰囲気づくりに努めて参りますので、お子様の様子で気になることは、いつでもお気軽にご相談ください。

【「教育環境・地域と共にある学校」考察】

- 毎月の安全点検に加え、日頃から危険箇所への配慮を行い、安心安全な環境作りを行うとともに学習効果や感性を高める掲示教育を進めていきます。今年度も年3回の避難訓練を行い、その内1回は消防署や消防団と合同で訓練を実施し、助言をいただきました。今後も、防災教育の充実を図り、いざという時に命を守る行動が取れる児童に育てていきます。
- 今年度は、創立150周年記念事業に取り組むにあたり、保護者や地域の皆様にはたくさんのご支援をいただきました。おかげさまで、素晴らしい記念式典を催すことができ、児童の発表については地域の方々からお褒めの言葉をたくさんいただきました。今後も家庭や地域と連携・協働した教育活動を充実させていきます。
- ホームページでの情報発信については、学校行事や授業の様子など、児童の学びの姿が保護者や地域の方々に伝わるよう、できる限り早くわかりやすく伝えていくよう心掛けました。

【「GIGA スクール構想・タブレットの活用について」】

- タブレット端末を活用した授業改善については、校内での授業研究会や他校の実践事例を参考にして、効果的な活用について研修を積み重ねているところです。各学年の発達段階に応じたレベルでタブレット端末を活用する機会を設けたことで、児童の活用能力は高まってきています。
- 家庭学習については、プリントやノートでの学習を基本としつつ、タブレット端末での学習のメリットを生かした課題を学年の実態に応じて出しているところです。今後も家庭学習でのよりよい活用方法については、研究を深めていきます。

【「児童の様子」考察】

- 「毎日元気に登校している」「楽しく安全に過ごしている」は、前期よりもさらに評価が向上しており、とても嬉しく思います。ただ、内訳を見ると「4 よくあてはまる」の割合が少し下がっています。寒い季節ではありますが、寒さに負けず、朝から元気に登校する児童の姿が増えるよう魅力的な学校づくりと基本的な生活習慣を身に付けさせる指導に努めて参ります。
- 「子どもは、相手の立場や気持ちを考えた言動ができています。」は、「4 よくあてはまる」の割合が増えた一方で、「2 あまりあてはまらない」の割合も増えています。各学級の様子からすると、学校全体としては、相手の立場や気持ちを考えた言動ができる児童が増えているように感じますが、学校以外の場ではまだまだ課題も見られるのかもしれませんが、学校でも引き続き力を入れて指導していきますので、ご家庭でも機会を捉えて指導をお願いいたします。

【保護者・地域関係者の記述意見】

(1) GIGA スクール構想・タブレットの活用について

- 触る機会になりいいと思います。
- これからの時代に適応していくために、タブレットの活用を小学校のうちから学べるのは良いことだと思います。また、学校を休んだ時に、家からオンライン授業に参加できるのはとても助かります。課題としては、メディア使用のルールをしっかりと守ることの大切さを伝えていき、いかに守れるようにしていくかだと思います。家庭でもしっかり話をしていこうと思います。
- るんるんで持って帰って来て、ひたすら見てる。いいことなのか、どうなのか…！
- 親が何も知らないと思い、占いなどして遊んでる時間がありました
- 算数の計算等、答えが合っていれば良い場合、計算機を使い答えを記載している時がある。
- 低学年が持って帰るのには重い
- 週末に、タブレットを持ち帰って学習やタッチタイピングの、練習が出来ればいいと思います。

《記述意見に関する学校の考え方》

- ◎ タブレット端末の活用は、児童の学びや活動を広げる有効的な学習ツールとなっています。しかし、健康面や情報モラルといった面からも正しく活用する必要があります。学校では、毎時間タブレット端末を活用した授業を行っているわけではなく、これまで通り黒板やノートを活用した授業をベースにしながら、適宜、学習の効率化や思考や理解の深まりを促すためのツールとして活用しており、健康面にも配慮をしています。また、タブレット端末を使用する際のルールやマナーについても発達段階に応じて指導を行っています。
- 家庭でのタブレット端末の使用については、使用のルールを守らせ、長時間の使用とならぬよう、適宜休憩を入れさせたり、使用時間を制限したりするなど、ホームページの「GIGA」ページに掲載中の「使用のきまり」（使用上の注意、家庭での取扱い、四小メディアルール、健康のための5つの約束）をもとにご指導ください。
- 基本的には、筆算での計算が計算力をつけるためには望ましいと思いますので、ご家庭でご指導いただければと思います。しかし、算数の教科書には、学習内容によって立式や考え方を重視する際、効率良く学習するために計算機の使用を認めている場合があります。
- 低学年におけるタブレット端末の持ち帰りについては、引き続き、その他の荷物の持ち帰りに配慮を行っていきます。
- タイピングについては、操作能力向上を目的に、学校でも隙間時間に取り組みせることがあります。タブレット端末の持ち帰り学習については、今後も職員で共通理解を図り、有効に取り入れていきたいと思います。

(2) 全般について

- 担任の先生、支えてくださる皆様のお陰で、この約一年間で子供の成長が大きくみられました。本人が変わろうとする意志と個性を理解いただき、沢山の学びを得たと思います。心と、体の成長に大事な時期を4小4年1組で過ごすことが出来て、良かったです。ありがとうございます。
- いつもありがとうございます。
- いつも、先生方の熱心なご指導、そして、温かく関わって頂いていることにとても感謝しております。子どもが、学校が楽しいと通っていることが何より嬉しく思っています。
- 日頃よりお世話になっております。いつも子ども達に熱心なご指導と温かい言葉をかけて下さりありがとうございます。
- 3人の子どもが、自分の母校で学んでくれて感謝しております。先生方には、我が子のように育てていただき嬉しく思っています。12年間、ありがとうございました。
- 登下校の見守りなど地域の方の協力を感謝しています。帰りの会の音楽を通して子どもたちの良い学級の雰囲気が感じられる。
- 学校で授業聞いているから、お家でしなくてもいいや～という考えがあるみたい。

- 役員は負担がかかります。最小限の活動にしてほしいです。仕事で忙しく、学校行事にもあまり参加できてないので、見直しをお願いしたいです。
- 統廃合の件で良い意味（子どもの成長にとってプラスになる）で、四小が生き残れたらという夢は持っています。何か良い策はないでしょうか。

《記述意見に関する学校の考え方》

- ◎ これまで同様、お礼や励ましなど、あたたかい言葉をたくさんいただき感謝申し上げます。これを励みにこれからも子どもたちが「Smile&Challenge」で楽しく学校生活を過ごせるように取り組んで参ります。
- 学校全体としては、家庭学習の習慣化は進んでいますが、一部の児童において習慣となっていない現状があります。引き続き、家庭学習の意義を理解させたり、児童の学習意欲を向上させたりと指導の工夫を行っていきます。
- 育友会役員の負担軽減については、今年度、代議員会への出席を正または副のどちらかが参加すれば良いということに変更しました。また、今後、運営委員の負担軽減に関する方策や専門部の再編についても検討していく予定です。
- 統廃合については、市教育委員会から各地域で説明がされているところです。